

(別記様式第 5 号)

「青果物グローバル産地緊急対策事業」事業評価票

評価担当部局：農産局園芸作物課

取組名	事業実施主体	事業内容	事業費（円）	総合評価	A：計画以上の成果
国産青果物通年 供給体制構築の 支援	一般社団法人日 本青果物輸出促 進協議会	(1)新たな条件による輸 送実証 (2)輸出先で行う輸送実 証の品質評価 (3)通年供給体制の構 築に向けた取り組み	66,406,149 円 (うち国費 65,841,207 円)		Ⓐ: 計画とおりの成果
					Ⓑ: 計画とおりの成果未満
				総合所見	・国産青果物を通年で輸出先国へ供給するための体 制構築に向けた実証等が計画的に実施された。 ・成果目標の達成状況や予算の適正な執行等を勘案 し、計画とおりの成果であると評価できる。
評価観点ごとの所見					
a 成果目標が達成されているか					
CA コンテナや鮮度保持資材を活用した輸送実証等の取組により、事業実施前年（H30 年度）から目標年（R 4 年度）にかけて輸出量は 62%増加しており、実施要領の第 7 の 2 の（2）のアに基づく成果目標「輸出実績のあった年度の輸出量から 15%以上増加させること」を達成している。					
b 計画に即した取り組みが行われたか					
事業内容毎に、計画に即した取組が行われた。					
c 予算の執行が適正に行われたか。また、予算に見合った成果が出たか					
本事業の事業実績報告書や帳簿等の書類から、予算が適正に執行されたことを確認している。また、事業実施前年（H30 年度）から目標年（R 4 年度）にかけて輸出金額は約 5 億円増加していることに対して、補助金は約 0.7 億円であることから、7 倍以上の効果が出ており、予算に見合った成果をあげていると評価できる。					